

2025 年 4 月 7 日

各位

会 社 名 ニデック株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 岸田 光哉
取 引 所 東証プライム(6594)
所 在 地 京都市南区久世殿城町 338
問合せ先 人事部長 田根 精枝
電 話 (075) 935-6600 (ダイヤルイン)

「女性のエンパワーメント原則（WEPs）」の署名について

～ダイバーシティ&インクルージョンの推進～

ニデック株式会社（以下、当社）の代表取締役社長執行役員 岸田 光哉は、この度、女性の活躍推進に積極的に取り組むための行動原則である「女性のエンパワーメント原則（Women's Empowerment Principles、以下「WEPs」）」の趣旨に賛同し、WEPs に基づき行動することを表明するステートメントに署名を行いました。

WEPs の 7 原則を支持し、行動することで、女性も含めた多様な人材が最大限能力を発揮し、活躍する環境づくりに努めてまいります。

■WEPs とは

WEPs とは、2010 年に国連グローバル・コンパクトと国連婦人開発基金（現 UN Women）が共同で策定した、企業が女性の活躍推進に積極的に取り組むための行動原則であり、以下 7 つの原則で構成されています。

WEPs 公式サイト：<https://www.weps.org/>

当社プロフィールページ：<https://www.weps.org/company/nidec-corporation>

- 「WEPs」 7 原則 -

- 原則 1：企業トップによるリーダーシップ
- 原則 2：職場におけるジェンダー平等
- 原則 3：従業員の健康、ウェルビーイング、安全
- 原則 4：女性のキャリアアップを可能にする教育と研修
- 原則 5：サプライチェーン・マネジメントとマーケティング
- 原則 6：社会貢献活動とアドボカシー（啓発）
- 原則 7：成果のモニタリングと報告

In support of

**WOMEN'S
EMPOWERMENT
PRINCIPLES**

Established by UN Women and the
UN Global Compact Office

■ダイバーシティ&インクルージョンに関する当社の取り組みについて

当社は多様性を競争力の源泉と認識し、ダイバーシティ&インクルージョンを推進しています。ダイバーシティの一步として意思決定層に占める女性の比率向上にも取り組み、2025年3月時点の女性管理職比率は8.4%、女性役員比率は16.1%となっています。また、2017年から「MSCI 日本株女性活躍指数(WIN)※1」に採用、2023年からは「Morningstar 日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト 指数(除く REIT) ※2」にも採用されています。

当社のダイバーシティ&インクルージョン推進の取り組み

<https://www.nidec.com/jp/sustainability/social/diversity/>

ESG関連の社外評価

<https://www.nidec.com/jp/ir/evaluation/>

【参考：2024年度の主な取り組み】

2024年度は、多様な人材が活躍する当社の強みを生かし、組織をまたいだ対話型ワークショップを積極的に展開しました。対話を通じて、社員同士が違いを受け入れ、繋がり合い、自ら積極的にインクルージョンに取り組むきっかけとなりました。今後も、当社グループの多様な人材がより一層いきいきと活躍できる環境づくりに邁進してまいります。

＜ワークショップ例＞

- ・「Women 4 Women」：欧州の事業本部発のイニシアティブで、女性のキャリア形成・ネットワーク構築に資するワークショップ
- ・「ダイバーシティトーク!」：社外取締役とカジュアルにダイバーシティ&インクルージョンを考えるトークセッション



Women 4 Women(2024年7月実施時)



ダイバーシティトーク! (2025年2月実施時)

以 上

※1:同指数は、時価総額上位700銘柄(MSCIジャパンIMIトップ700指数)を対象に、業種内で性別多様性(女性活躍)に優れた企業を選別して構築されるものであり、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)によるESG投資の対象にも選ばれています。

※2:ジェンダー・ダイバーシティ・ポリシーが企業文化として浸透した企業およびジェンダーに関係なく従業員に対し平等な機会を約束している企業に重点を置いた指数。同指数は、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)によるESG投資の対象にも選ばれています。